

南竜ヶ馬場ビジターセンター、南竜ヶ馬場ケビン、南竜山荘、南竜ヶ馬場野営場、市ノ瀬野営場、中宮温泉野営場及び白山国立公園センターの平成18年度管理状況

施設所管課	環境部自然保護課
指定管理者	財団法人 白山市地域振興公社 理事長 永井 隆一
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・サービスマニュアルを作成し、従事員全員に対し周知徹底を図っている。 その他特記事項 ・定期的に野菜等の食材を人力により荷揚げし、利用者に新鮮な食材を使った食事を提供している。 ・利用者からの要望に応じて、ビデオ(自然・文化)の放映を行っている。
利用の促進に関する業務	施設の情報提供、広報、広告 ・ホームページを開設している。 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 ・国交省、環境省、石川県、岐阜県、白山市等と情報交換を行うなど連携を図っている。
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 ・使用許可の件数((2) 参照) ・使用料の収入実績((3) 参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃 ・チェックアウト後の客室清掃を徹底している。 ・寝具の清潔保持(天日干し等)に努めている。 保守点検 ・開山時に、機械器具類の専門業者による点検(ボイラー・発電機圧力調理器など)を実施している。 小規模修繕 ・施設の小規模な破損等については、すみやかに修繕を実施している。
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・危機管理マニュアルの策定、職員への教育を実施している。 個人情報の管理状況 ・漏洩防止に努めている。

( 2 ) 施設の利用状況

利用指標 ( ( 設定している場合 ) 利用人数、稼働率などの数値目標 )

指 標	H17 年度	H18 年度	前年度比	増減理由
南竜山荘宿泊者数 ( 人 )	3,424	2,878	84%	7月中旬の大雨で、主要地方道白山公園線が延べ9日間通行止めとなったため
南竜ヶ馬場ヶン宿泊数 ( 人 )	1,142	771	68%	
南竜ヶ馬場野営場 ( 人 )	1,551	1,340	86%	
市ノ瀬野営場 ( 人 )	809	727	90%	
中宮野営場 ( 人 )	461	97	21%	クマ出没、雨による土砂崩れのため
白山国立公園センター ( 人 )	5,485	5,719	104%	

使用許可等の状況

	承認件数	
南竜山荘	2,878	
南竜ヶ馬場ヶン	189	
〃 野営場	1,340	
市ノ瀬野営場	727	
中宮野営場	97	
白山国立公園C ( 会議室 )	44	

( 3 ) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
南竜山荘	4,975,930	50,140	石川県自然公園施設条例第12条の規定による ( 学校教育の一環など )
南竜ヶ馬場ヶン	1,020,600	0	
計	5,996,530	50,140	

( 4 ) 収支決算

( 単位 : 千円 )

収入		支出	
管理料	11,475	人件費	4,216
		光熱水費	1,477
		修繕費	644
		その他 ( 消耗品、燃料、委託料、原材料 )	5,138
合計	11,475	合計	11,475
収支差額	0		

( 5 ) その他、県が必要と認める事項 ( 管理の実態を把握するために必要な事項 )

利用者アンケート結果、評価、苦情、要望  
なし

事故、故障等

なし

その他報告事項など

--

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上に向けた取組みが行われているか。	A	・地産地消の推進と食事の質の向上を図るため、地元で収穫された新鮮な野菜等の食材を利用者に提供している。
利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	・ホームページを開設し、施設のPRに努めている。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・永年培った山小屋経営のノウハウを活かし、仕様書等に基づき適切な管理が行われている。
緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	B	・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
適切な管理運営を行う組織・体制か。	B	・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修・講習が十分なされている。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	・適切に管理がなされている。
総合評価	B	・施設の設置目的にあった管理運営がなされており、今後も専門的なノウハウを活かした管理を期待する。

評価基準

- A(優): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優): 適正であり、優れた実績をあげている
- B(良): 適正である
- C(可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可): 改善が必要である